SubGate

SubGate X

SG2500 Series

UPLINK 10Gbps
SubGate Security Switch

詳細スペックや仕様は予告なく変更になる場合があります。

10G FastNetwork

セキュリティスイッチでありながらアップンクポートを10GbEに対応させ、処理速度向上と併せ更なる性能アップを実現しました。Xシリーズを組み合わせることで先端ネットワークへの対応も可能で、社内ネットワークのボトルネックの解消も期待ができます。

MDS EngineTechnology

独自開発のセキュリティエンジン[MDSエンジン]を全機種に搭載しています。さまざまなサイバー攻撃をセキュリティポートで検知し、即座に遮断して管理者に通報します。又、状況の把握や設定の変更などは、クラウド管理[SG Cloud]で簡単に対応ができます。

SMB Encrypt ランサムウェア	Scan Attack ウイルス拡散防止	DDoS Attack 有害通信遮断
ARP-Spoofing データ盗聴防止	Network Loop ループ障害検知	SG-Cloud クラウド管理

SG2500 Series – Lineup -

セキュリティスイッチ

SG2512GX

UPLINK10Gbps
セキュリティポート 8ポート

SG2520GX

UPLINK10Gbps
セキュリティポート16ポート

セキュリティスイッチ　PoEモデル

SG2512GX PoE　PoE++　IEEE802.3bt (Type4)

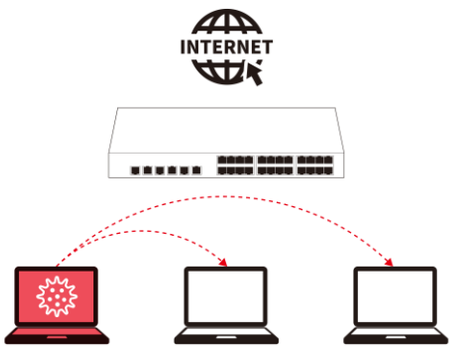
UPLINK10Gbps
セキュリティ&PoEポート 8ポート

SG2520GX PoE　PoE++　IEEE802.3bt (Type4)

UPLINK10Gbps
セキュリティ&PoEポート16ポート

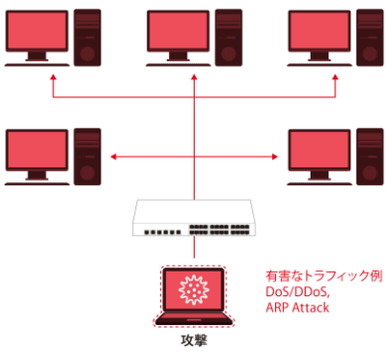
主なセキュリティ機能

▶ウイルスの拡散防止



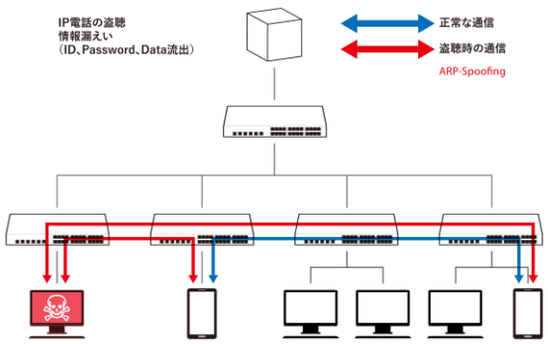
テレワーク先でのウイルス感染やVPN経由でのサイバー攻撃は対策が困難で、社内に脅威が拡散する恐れがあります。UTMなどの従前の入口出口対策では防ぐことができず、重要データの消失や身代金の要求など危険な状態となります。

▶有害通信の遮断



サーバーやIPカメラなどのIoT機器に障害を与えるDoS/DDoS攻撃が増加しています。ネットワークの遅延や機器の故障によるダメージも大きく、外部からの攻撃に限らず内部の感染端末からの有害通信への対策強化が必要です。

▶盗聴・情報漏えい防止

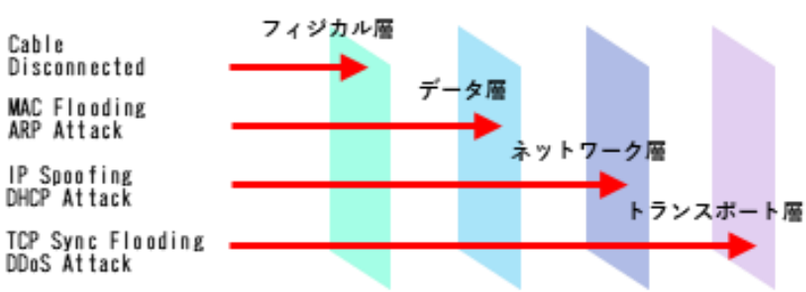


盗聴ツールは簡単に入手できます。攻撃に気付かないでいると、機密データの漏えいやランサムウェアとの二重脅迫を受ける事態に発展しかねません。内部情報を晒されたら、得意先からの信頼も失墜し取り返しがつきません。

業務を止めない選別遮断機能

多くの拡散型ウイルスが、拡散を図る際に行う際の前兆の振る舞い(ポートスキャン・IPスキャン等)を有害通信とみなして検知・遮断・通報を行います。正常な通信は遮断しないので、業務が中断されず継続できます。さらに、L2スイッチでありながらL3・L4のパケット情報も確認し、ネットワーク全体の有害パケットを選別しています。

多レイヤー検知



クラウド管理システム　SG Cloud

VNM(Visual Node Manager)という管理ソフトを無償で提供しています。閉域LAN環境でも利用が可能で、メール発報機能を利用すれば危険を迅速に察知できます。状況の確認や設定の変更などはクラウドシステム[SG Cloud]が便利で、リモート接続でいつでもどこにいても状況を把握できます。遠隔操作で設定の変更やOSのバージョンアップもできるので、管理者の負荷軽減に役立ちます。

株式会社サブゲート
〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-1
神田須田町スクエアビル10階
☎ 03-5207-2744　FAX 03-5207-2743
https://www.subgate.co.jp

SC攻撃漫画動画

病院攻撃漫画動画